

ImageMixer 3 SE Ver.3 についての注意事項

操作上のご注意

ImageMixer3 SE Player で再生中は

ImageMixer3 SE Player で映像を再生中に、パソコンのキーボードで「Ctrl キー + Alt キー + Delete キー」を押さないでください。再生が中断されメニュー画面に戻る場合があります。再生を続けるときは、再度再生の操作をしてください。

ビデオカメラに書き戻すときは

「ビデオカメラに書き戻し可能なファイル数を超過しています。書き戻すファイル数を減らしてください。」と表示された場合は、ビデオカメラで扱えるファイル数（メモリーを内蔵したビデオカメラでは 999 シーン、ハードディスクを内蔵したビデオカメラでは 4000 シーン※）を超過しています。書き戻すシーン数を減らすか、ビデオカメラ内のシーン数を減らしてから、再度、書き戻しをしてください。

※ 録画モードが混在していると、この数が少なくなる場合があります。

MXP モードではディスクの作成に時間がかかります

作業	ディスク作成にかかる時間 ※ 1	[作業場所]に必要な空き容量 ※ 1
MXP モード（録画モード）で撮影したシーン（約 30 分／約 5GB）を、DVD-R（4.7GB）に書き込む場合	約 4 時間 ※ 2	約 15GB
MXP モード（録画モード）で撮影したシーン（約 60 分／約 10GB）を、DVD-R DL（8.5GB）に書き込む場合	約 8 時間 ※ 2	約 30GB

※ 1 取扱説明書の 12 ページに記載の「動作環境」をもとに算出した目安で、動作環境によって変わります。

※ 2 使用するドライブと記録メディアの書き込み対応速度によって変わります。

情報パネルを表示しているときは

情報パネルを表示した状態で、ライブラリ内のファイルを全て削除すると、[情報] ボタンをクリックできなくなり、情報パネルを閉じられなくなります。この場合は、一度ランチャーに戻り、再度 [ブラウジング&オーサリング] をクリックするか、再度ライブラリに映像ファイルを追加して [情報] ボタンをクリックしてください。

動画編集で録画モードを混在させると

MXP モード、FXP モード（水平 1920 × 垂直 1080 画素）のシーンと、XP+ モード、SP モード、LP モード（水平 1440 × 垂直 1080 画素）のシーンを混在させて動画編集すると、画像サイズを変更するために、画質が劣化することがあります。

ライブラリ内のファイルを削除するときは

ライブラリ内のファイルを一度に大量に削除すると、削除に時間がかかり、その間キーボードやマウスからの操作を受け付けられない場合があります。この場合でも、動作は継続していますので、そのままお待ちください。

動画編集するときは

複数の録画モードのシーンを編集して1つのファイルに保存すると、その中の、最高画質の録画モードに合わせて変換されます。録画モードは変換されますが、LPモードや、SPモードの画質が、高画質に変換されることはありません。

環境設定するときは

環境設定の「作業場所」には 200 文字以下、[ライブラリ保存先の設定]には 150 文字以下のフォルダ名のフォルダを指定してください。上記制限を超えたフォルダを選択すると『指定された保存先はパスが長すぎるため保存することができません。』と表示され、指定できません。

ImageMixer3 SE Player でディスクを再生するときは

ディスクを ImageMixer3 SE Player で再生する場合、最初に [インフォメーション読み込み中...] ダイアログが表示され、ディスク内のシーン情報を読み込みます。大量のシーン※を記録したディスクの場合、読み込みに約 2 分程かかる場合があります。

※ 約 90 シーンの場合

ライブラリでディスクドライブを選択したときは

ディスクをドライブにセットし、ライブラリのソース・ペイン上で選択すると、[インフォメーション読み込み中...] の後、ブラウザ・ペインにファイルが表示されます。大量のシーン※を記録したディスクの場合、表示されるまで約 7 分程かかる場合があります。

※ 約 90 シーンの場合

ディスク作成中は [作業場所] へアクセスしないで

ディスクの作成中は、[作業場所] に指定しているドライブにアクセスするような操作はしないでください。ディスク作成以外で、[作業場所] にしているドライブの空き容量を消費すると、ディスク作成が中断されてしまう場合があります。

インターネットからのファイルダウンロード、メールの受信、ウィルス除去ソフトのパターン更新、Windows Update など、自動的にファイルを受信するような設定がある場合には、そのソフトを閉じるか、自動的にファイルを受信しないように設定してください。

取扱説明書の記載間違いについて

ImageMixer 3 SE Ver.3 取扱説明書の記載に誤りがありました。訂正するとともにお詫び申し上げます。

■ 18 ページ

- 誤) 「記録済みの書き換え可能ディスクには書き込みできません。」
正) 「記録済みのディスクには書き込みできません。」

■ 15/44/153 ページ

- 誤) 「チャプターのつなぎ目などがスムーズに再生できない」
正) 「シーンのつなぎ目などがスムーズに再生できない」

■ 58 ページ

④ ビデオ方式

「ディスク作成時や別のファイルフォーマットでの保存時のビデオ方式を指定できます。」

- ➔ ランチャーからのディスク作成 (DVD-Video / AVCHD) では、環境設定画面で設定したビデオ方式にかかわらず、記録したビデオカメラのビデオ方式になります。
- ➔ DVD 作成リストのディスク作成では、環境設定画面で設定したビデオ方式になります。
- ➔ AVCHD/Blu-ray/DataDisc 作成リストのディスク作成では、環境設定画面で設定したビデオ方式と同じビデオ方式で記録された映像のみディスク作成できます。

「※ファイルの書き出しで [パソコン用] を選択した場合は、記録したビデオカメラのビデオ方式になります。」

- ➔ パソコン用を選択した場合、記録したビデオカメラのビデオ方式にかかわらず、環境設定画面で設定したビデオ方式になります。

■ 130 ページ

③ 差分選択ボタン

- 誤) パソコンに取り込まれていないビデオカメラ内の映像を選択します。
正) ディスク作成に使用していないビデオカメラ内の映像を選択します。

■ 40/55/58/154 ページ

- 誤) 「取り込み済みマーク」
正) 「読み込み済みマーク」

■ 52/126/132 ページ

- 誤) BD ディスク
正) Blu-ray ディスク

■ 132 ページ

- 誤) DataDisc リスト
正) DataDisc 作成リスト

■ 144 ページ

- 誤) 2 倍大きさ
正) 2 倍の大きさ

■ 152 ページ

- 誤) BD-RW DL
正) BD-RE DL